



令和2年度は、第5次日野町総合計画の最終年度となります。計画に位置づけられた事業を着実に実施するとともに、地方創生を推進する「日野町くらし安心ひとづくり総合戦略」に掲げる施策など、住民生活に大きな影響のあるものや真に町の発展につながる施策や事業を優先的に実施できる予算としています。

令和2年度の予算

(千円：%)

会 計		令和2年度	令和元年度	前年度比
一 般 会 計		8,901,000	9,059,000	▲ 1.7%
特 別 会 計	国民健康保険	2,222,000	2,104,000	5.6%
	簡易水道	13,117	13,499	▲ 2.8%
	公共下水道事業	—	880,937	皆減
	農業集落排水事業	181,552	193,433	▲ 6.1%
	介護保険	2,155,119	2,108,002	2.2%
	後期高齢者医療	274,000	266,000	3.0%
	西山財産区	2,269	2,289	▲ 0.9%

(千円：%)

企業会計	令和2年度	令和元年度	前年度比
水道事業	982,195	876,532	12.1%
下水道事業	1,350,291	—	皆増

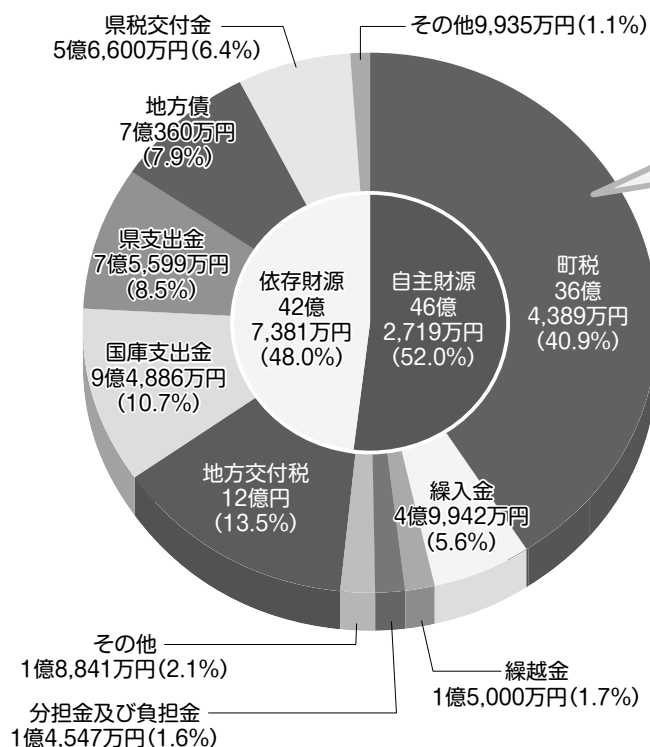
※企業会計は、収益的収支および資本的収支の合計額を表示しています。

全会計の予算総額：160億8,154万3千円
(前年度比3.7%)

収入（歳入）と支出（歳出）の内訳

一般会計予算総額：89億100万円（前年度比▲1.7%）

①一般会計の収入（歳入）

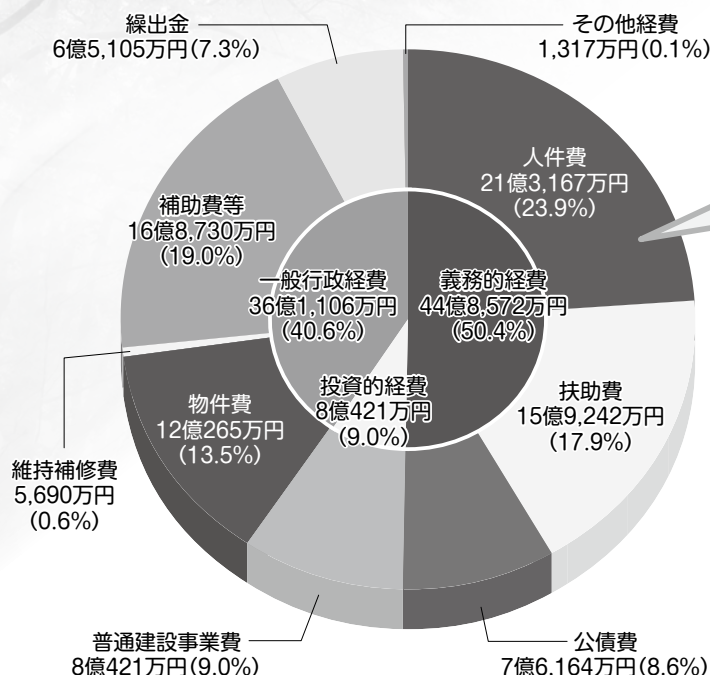


【歳入のポイント】

- ・町税は、一部の好調な企業の業績が維持されると見込み、前年度当初と比較して4.2%の増収を見込んでいますが、税収は景気に左右されやすいので、今後の経済情勢を注視する必要があります。
- ・町債は、防災力の強化として、防災情報伝達システムの整備等の借入により前年度比で35.0%の増収を見込んでいます。
- ・地方交付税は、地域社会再生事業費の創設や幼児教育・保育の無償化等の影響により前年度比で3.4%の増収を見込んでいます。

※各項目で表示単位未満を四捨五入しているため、合計および割合が一致しない場合があります。

②一般会計の支出(歳出)【性質別】



【歳出のポイント】

- ・人件費は、今年度から会計年度任用職員制度が導入されたことに伴い、前年度比で33.6%増額しています。
- ・公債費は、過去の建設工事に伴う借入の返済が増えたことから、前年度比で1.1%増額しています。
- ・投資的経費は、防災情報伝達システムの整備などの増額要因があるものの、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（牛舎整備に対する補助金交付事業）の皆減により、前年度比で27.3%減額しています。

※「性質別」とは予算をどのように支出するか（どのようなお金の使われ方をするか）という観点からの分類です。

③一般会計の支出(歳出)【目的別】・住民一人当たりの金額

議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費
町議会の運営のための経費	町役場の運営、税の課税や徴収、安全安心対策などの経費	社会保障、子育て支援、高齢者・障がい者福祉などの経費	健康増進、ごみ処理、公害対策などの経費	勤労者対策や地域雇用推進などの経費	農林水産業の振興などの経費
9,718万円 (1人当たり4,536円)	9億4,244万円 (1人当たり43,994円)	32億2,396万円 (1人当たり150,498円)	6億267万円 (1人当たり28,133円)	1,935万円 (1人当たり903円)	4億4,949万円 (1人当たり20,983円)
商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	予備費
商工業や観光振興などの経費	道路や公園整備などの経費	消防や防災対策などの経費	幼稚園・小・中学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの経費	町債(借入金)の返済の経費	予期しなかった予算外の支出に対策するための経費
9,083万円 (1人当たり4,240円)	8億2,333万円 (1人当たり38,434円)	6億4,170万円 (1人当たり29,955円)	12億4,341万円 (1人当たり58,043円)	7億6,164万円 (1人当たり35,554円)	500万円 (1人当たり233円)

※1人当たりの金額は、令和2年4月1日現在の人口21,422人で割り戻した金額です。

用語の解説

歳入

- **自主財源**
町が自主的に調達できる財源
- **依存財源**
国や県に依存するかたちで調達する財源
- **町税**
町民の皆さんや企業などからの税金
- **分担金及び負担金**
行政サービスを利用の受益の程度に応じて納めていただくお金
- **地方交付税**
地方団体間の財源の不均衡を調整するために、国から一定の基準により交付されるお金
- **地域社会再生事業費**
地方法人課税の偏在是正措置による財源を活用した地域社会の維持・再生に向けた幅広い施策に対する事業費
- **国庫支出金・県支出金**
国や県から交付される補助金や委託金
- **町債**
町の運営に必要なお金を調達するための借入金

歳出

- **人件費**
町職員の給与、議員報酬、各種委員報酬などの費用
- **扶助費**
児童手当や障害者・高齢者支援などの費用
- **公債費**
町の借入金の返済費用
- **投資的経費**
道路や公共施設の整備など、将来への投資費用
- **物件費**
光熱水費、消耗品費、施設の管理費などの費用
- **補助費等**
消防やごみ処理など広域行政への負担金や、自治会や団体などへの事業補助などの費用
- **繰出金**
国民健康保険など特別会計への繰出金
- **会計年度任用職員制度**
地方公務員法および地方自治法の改正による、非正規職員の処遇改善等に係る制度。

／ 主な事業を紹介します ／

1. 第6次総合計画を策定

現行の第5次総合計画は令和2年度までの実施期間となっています。住民意識調査やまちづくりみらいカフェ、まちづくり懇談会等で出された住民の皆さんのご意見を踏まえ、令和3年度からスタートする次期総合計画を策定します。

- 第6次日野町総合計画の策定 1,346万円

2. 防災力の強化

安心して住み続けられるまちをめざし、防災情報伝達手段を構築するほか、防災行政無線を更新し、災害に強い情報伝達網の整備に取り組みます。また、災害時の情報伝達網の確保として、指定避難所等へのWi-Fi環境の整備を進めます。そのほか、農業用ため池の防災力強化に向けた耐震調査を実施します。

- 防災情報伝達手段の整備 4,693万円、防災行政無線の更新 2億474万円、戸別受信機の整備 2,200万円
- 指定避難所（公民館、図書館）等へのWi-Fi環境の整備 300万円
- ため池耐震調査の実施 1,550万円



3. 子育て環境の充実

幼児教育・保育の無償化対応や学童保育所わたムッキー（西大路地先）の整備、昨年度から実施している小・中学生の医療費無償化の取り組みの継続など、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

- 公立保育所と私立保育園の給食費の差額分に対する補助 47万円
- 学童保育所わたムッキー施設整備工事 1,500万円
- 小・中学生の医療費無償化の継続 600万円



4. 道路等のインフラ資産の整備

生活道路等の整備に向け、町道西大路鎌掛線道路改良工事に取り組みます。また、町道橋梁の点検修繕や町道の舗装修繕を行います。

- 町道西大路鎌掛線、奥之池線道路改良工事 1億4,100万円
- 町道橋梁点検修繕、町道舗装修繕 1億600万円

5. 公共施設の老朽化への対応

老朽化が進む公共施設への対応として、日野町公共施設等総合管理計画に基づき、各施設の長寿命化計画を策定します。また、わたむきホール虹の大規模改修に向けた実施設計を行います。

- 地区公民館の長寿命化計画の策定 1,051万円
- 図書館の長寿命化計画の策定 1,233万円
- わたむきホール虹大規模改修に係る実施設計 1,250万円

6. その他

上記以外に、次のような事業にも取り組みます。

- レスリング練習場の整備 300万円
- 地方創生への取り組み（歴史文化的資源の活用による地域経済・観光振興の活性化、食と運動による健康推進事業等） 2,774万円

